

豊川市子ども調査  
【調査結果報告書】

令和6年3月

豊川市

# 目 次

I 調査の概要 .....	1
1 調査の目的 .....	1
2 調査対象 .....	1
3 調査期間 .....	1
4 調査方法 .....	1
5 回収状況 .....	2
6 調査結果の表示方法 .....	2
II 子ども(小学5年生・中学2年生)調査 .....	3
III 保護者(小学1年生・小学5年生・中学2年生)調査 .....	22

# Ⅰ 調査の概要

## 1 調査の目的

2015年度に実施された小学5年生と中学2年生を対象とした子ども調査では、小学生、中学生の家庭環境・生活環境の支援の充実を図る資料を作成しました。今回は、子どもの学習状況や生活習慣などを中心に調査し、子どもたちの健康とより良い学習環境の策定の基礎資料とするものです。

保護者を対象とした調査では、事業計画を策定するにあたり、子どもたちの日々の生活実態や子どもを取り巻く社会環境、子育て世帯の経済状況等を把握し、子どもの健全育成や、保護者の子育てを支援する施策を分析するために実施しました。

## 2 調査対象

子ども調査では、豊川市立の小学校5年生を対象に750人を無作為抽出し、351名の有効回答が得られました。また、豊川市立の中学校2年生を対象に750人を無作為抽出し、340名の有効回答が得られました。

保護者調査では、豊川市在住の小学1年生及び小学5年生、中学2年生の子どもがいる家庭の中から無作為に抽出したそれぞれ750人の保護者に調査を依頼をしました。そのうち、1072名の有効回答が得られました。

## 3 調査期間

令和5年12月23日から令和6年1月19日

## 4 調査方法

郵送による配布・回収及びWEB（インターネット）での回答

## 5 回収状況

	配布数 (通)	有効回答数 (通)	有効回答率 (%)
小学5年生	750	351	46.8
中学2年生	750	340	45.3
小学1年生 保護者	750	516	68.8
小学5年生 保護者	750	286	38.1
中学2年生 保護者	750	270	36.0

## 6 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数 (N) を基数とした百分率 (%) で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が 100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が 100.0%を超える場合があります。
- ・また、前問の回答結果から、条件付きで次の質問を行う場合の回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が 100.0%を下回る場合もあります。

## Ⅱ 子ども(小学5年生・中学2年生)調査

問1 あなたの性別を教えてください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

小学5年生			中学2年生		
属性	回答数	割合(%)	属性	回答数	割合(%)
男子	164	46.7	男子	144	42.4
女子	179	51.0	女子	185	54.4
答えたくない	6	1.7	答えたくない	7	2.1
無回答	2	0.6	無回答	4	1.2
回答者数	351	100	回答者数	340	100

小学5年生男女合計 351 名、中学2年生男女合計 340 名の回答が得られました。

問2 あなたは、ふだん学校の授業以外で、どのように勉強していますか。※勉強には学校の宿題もふくみます。当てはまる番号すべてに○をつけてください。9を選ぶときは1つだけに○をつけてください。

#### 小学5年生

属性	回答数	割合(%) / 問6回答数	割合(%) / 回答者数(351)
1.自分で勉強する	247	38.1	70.4
2.塾で勉強する	107	16.5	30.5
3.学校の補習を受ける	1	0.2	0.3
4.家庭教師に教えてもらう	1	0.2	0.3
5.地域の人などが行う無料の勉強会に参加する	6	0.9	1.7
6.家の人に教えてもらう	173	26.7	49.3
7.友達と勉強する	75	11.6	21.4
8.その他	24	3.7	6.8
9.学校の授業以外で勉強はしない	14	2.2	4.0
無回答	0	0.0	0.0
複数回答数	648	100	184.9

#### 中学2年生

属性	回答数	割合(%) / 問6回答数	割合(%) / 回答者数(340)
1.自分で勉強する	256	41.5	75.3
2.塾で勉強する	161	26.1	47.4
3.学校の補習を受ける	3	0.5	0.9
4.家庭教師に教えてもらう	4	0.6	1.2
5.地域の人などが行う無料の勉強会に参加する	1	0.2	0.3
6.家の人に教えてもらう	90	14.6	26.5
7.友達と勉強する	71	11.5	20.9
8.その他	7	1.1	2.1
9.学校の授業以外で勉強はしない	20	3.2	5.9
無回答	4	0.6	1.2
複数回答数	617	100	181.5

小学5年生は、ふだん学校の授業以外での勉強は、「自分で勉強する」が70.4%、「塾で勉強する」が30.5%を占め、「友達と勉強する」も21.4%を示していました。また、「家の人に教えてもらう」は49.3%を占めていました。

一方、中学2年生では、ふだん学校の授業以外での勉強は、「自分で勉強する」が75.3%、「塾で勉強する」が47.4%を占め、小学5年生より増加が示しました。「家の人に教えてもらう」は小学5年生の半分程度まで減少していました。

問3 あなたは、ふだん学校の授業以外に、1日あたりどれくらいの時間勉強をしますか。※学校の宿題をする時間や、塾などでの勉強時間もふくみます。A、Bそれぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。

### 小学5年生

属性		回答数	割合(%)
A 学校がある日 (月～金)	まったくしない	9	2.6
	30分より少ない	75	21.4
	30分以上1時間より少ない	156	44.4
	1時間以上2時間より少ない	89	25.4
	2時間以上3時間より少ない	17	4.8
	3時間以上	5	1.4
	無回答	0	0.0
B 学校がない日 (土日・祭日)	まったくしない	58	16.5
	30分より少ない	105	29.9
	30分以上1時間より少ない	121	34.5
	1時間以上2時間より少ない	46	13.1
	2時間以上3時間より少ない	7	2.0
	3時間以上	9	2.6
	無回答	5	1.4
回答者数		351	100

### 中学2年生

属性		回答数	割合(%)
A 学校がある日 (月～金)	まったくしない	19	5.6
	30分より少ない	76	22.4
	30分以上1時間より少ない	124	36.5
	1時間以上2時間より少ない	82	24.1
	2時間以上3時間より少ない	34	10.0
	3時間以上	2	0.6
	無回答	3	0.9
B 学校がない日 (土日・祭日)	まったくしない	47	13.8
	30分より少ない	91	26.8
	30分以上1時間より少ない	83	24.4
	1時間以上2時間より少ない	66	19.4
	2時間以上3時間より少ない	33	9.7
	3時間以上	15	4.4
	無回答	5	1.5
回答者数		340	100

学校以外の平日の1日の勉強時間は、小学5年生では「30分以上1時間より少ない」が最も多く44.4%を占め、勉強時間が「30分から2時間」の割合が69.8%を占めていました。土日・祭日は、「まったくしない」が平日の2.6%から13.9%増加し16.5%になり、また「30分より少ない」も8.5%増加し、その分「30分から2時間」に含まれる割合が47.6%にまで22.2%の減少を示していました。

中学2年生も小学5年生とほぼ同じ傾向がみられますが、平日では中学2年生の方が「まったくしない」「30分より少ない」の割合が小学5年生より4%増加し、その一方で「2時間以上」行う生徒数は4.4%増加していました。

問4 あなたの成績は、クラスの中でどのくらいだと思いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

### 小学5年生

属性	回答数	割合(%)
1.上のほう	51	14.5
2.やや上のほう	71	20.2
3.まん中あたり	108	30.8
4.やや下のほう	49	14.0
5.下のほう	34	9.7
6.わからない	33	9.4
無回答	5	1.4
回答者数	351	100

### 中学2年生

属性	回答数	割合(%)
1.上のほう	49	14.4
2.やや上のほう	70	20.6
3.まん中あたり	96	28.2
4.やや下のほう	51	15.0
5.下のほう	60	17.6
6.わからない	14	4.1
無回答	0	0.0
回答者数	340	100

クラスの中での成績に関しては、「まん中あたり」を中心として、正規分布する回答結果がみられ、学校での成績評価を反映した回答が得られていると考えられました。



問5 あなたは、学校の授業がわからないことがありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

### 小学5年生

属性	回答数	割合(%)
1.いつもわかる	44	12.5
2.だいたいわかる	157	44.7
3.教科によってはわからないことがある	127	36.2
4.わからないことが多い	16	4.6
5.ほとんどわからない	4	1.1
無回答	3	0.9
回答者数	351	100

### 中学2年生

属性	回答数	割合(%)
1.いつもわかる	34	10.0
2.だいたいわかる	114	33.5
3.教科によってはわからないことがある	151	44.4
4.わからないことが多い	24	7.1
5.ほとんどわからない	15	4.4
無回答	2	0.6
回答者数	340	100

学校の授業への理解度に関する質問に対し、「いつもわかる」「だいたいわかる」の占める割合は、小学5年生で約57.2%でしたが、中学2年生では43.5%に低下していました。また、中学2年生では「教科によってはわからないことがある」が約半数近い44%を占め、「わからないことが多い」と「ほとんどわからない」を合わせた生徒の割合は10%を超えていることが示されました。

問6 問5で「3.教科によってはわからないことがある」「4.わからないことが多い」「5ほとんどわからない」と答えた人にお聞きします。いつごろから、授業がわからないことがあるようになりましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

### 小学5年生

属性	問6回答数	割合(%) / 問6回答数	割合(%) / 回答者数(351名)
1. 小学1・2年生のころ	15	10.2	4.3
2. 小学3年生のころ	27	18.4	7.7
3. 小学4年生のころ	52	35.4	14.8
4. 小学5年生になってから	53	36.1	15.1
無回答	0	0.0	0.0
問5「3.4.5」と答えた人数	147	100	41.9

### 中学2年生

属性	問6回答数	割合(%) / 問6回答数	割合(%) / 回答者数(340名)
1. 小学1・2年生のころ	3	1.6	0.9
2. 小学3・4年生のころ	20	10.5	5.9
3. 小学5・6年生のころ	37	19.5	10.9
4. 中学1年生のころ	88	46.3	25.9
5. 中学2年生になってから	36	18.9	10.6
無回答	6	3.2	1.8
問5「3.4.5」と答えた人数	190	100	55.9

学習の遅れが懸念される「3.教科によってはわからないことがある」「4.わからないことが多い」「5ほとんどわからない」と答えた児童生徒を対象に、小学校のいつの段階から分からなくなったかを調べました。

学年の進行とともに授業がわからなくなる割合は増加していました。回答者全員に対する割合から見た場合、小学5・6年生を過ぎると全生徒の中で10.9%の児童に、中学1年生以降は25.9%の生徒に授業がわからないとする割合が増えていくことが示されました。(中学2年生の途中での質問のため、5.中学2年生の回答数は少ない)

問7 あなたは、将来どの学校まで進学したいですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

### 小学5年生

属性	回答数	割合(%)
1.中学	4	1.1
2.中学、高校	72	20.5
3.中学、高校、専門学校	56	16.0
4.中学、5年制の高等専門学校	1	0.3
5.中学、高校、短大	13	3.7
6.中学,高校(または5年制の高等専門学校)、大学	116	33.0
7.中学高校(または5年制の高等専門学校)、大学、大学院	12	3.4
8.その他	0	0.0
9.まだわからない	68	19.4
無回答	9	2.6
回答者数	351	100

### 中学2年生

属性	回答数	割合(%)
1.中学	1	0.3
2.中学、高校	55	16.2
3.中学、高校、専門学校	42	12.4
4.中学、5年制の高等専門学校	6	1.8
5.中学、高校、短大	16	4.7
6.中学,高校(または5年制の高等専門学校)、大学	131	38.5
7.中学高校(または5年制の高等専門学校)、大学、大学院	16	4.7
8.その他	1	0.3
9.まだわからない	65	19.1
無回答	7	2.1
回答者数	340	100

将来の進路希望が調べられました。小学5年生、中学2年生とも大学までの進学をイメージしている者の割合が30%以上を占め、次いで高校まで、専門学校までが高い割合を示していました。

高等専門学校や短大、また、大学院を将来の進路とするイメージは低く、小学5年生、中学2年生とも「まだわからない」が20%程度を占めていました。

問8 問7で1~8と答えた将来の進路希望を持っている場合、その理由を教えてください。  
 当てはまる番号すべてに○をつけてください。9を選ぶときは1つだけに○をつけてください。

### 小学5年生

属性	問8回答数	割合(%) / 回答者数(351名)
1.希望する学校や職業があるから	127	36.2
2.自分の成績から考えて	48	13.7
3.親がそう言っているから	36	10.3
4.兄・姉がそうしているから	8	2.3
5.まわりの先輩や友達がそうしているから	10	2.8
6.家にお金がないと思うから	4	1.1
7.早く働く必要があるから	4	1.1
8.その他	13	3.7
9.とくに理由はない	68	19.4
無回答	3	0.9
複数回答数	321	91.5

### 中学2年生

属性	問8回答数	割合(%) / 回答者数(340名)
1.希望する学校や職業があるから	137	40.3
2.自分の成績から考えて	56	16.5
3.親がそう言っているから	45	13.2
4.兄・姉がそうしているから	15	4.4
5.まわりの先輩や友達がそうしているから	14	4.1
6.家にお金がないと思うから	8	2.4
7.早く働く必要があるから	5	1.5
8.その他	24	7.1
9.とくに理由はない	50	14.7
無回答	2	0.6
複数回答数	356	101.4

将来の進路希望に対する理由として、小学5年生も中学2年生も同様な傾向がみられ、「1.希望する学校や職業があるから」が最も多く、次いで「2.自分の成績から考えて」「3.親がそう言っているから」でした。小学5年生にくらべ中学2年生では、「9.とくに理由はない」が減少した以外に、1から8に回答する割合が増え、年齢が増すに従い将来展望が少しずつ明確になる様子が伺われました。

問9 あなたは、地域のスポーツクラブや文化クラブ、学校の部活動に参加していますか。  
当てはまる番号1つに○をつけてください。

### 小学5年生

属性	回答数	割合(%)
1.参加している	177	50.4
2.参加していない	165	47.0
無回答	9	2.6
回答者数	351	100

### 中学2年生

属性	回答数	割合(%)
1.参加している	293	86.2
2.参加していない	44	12.9
無回答	3	0.9
回答者数	340	100

小学5年生では、地域のスポーツクラブや文化クラブ・学校の部活動に「参加している」と「参加していない」の割合がほぼ半々でしたが、中学2年生では86.2%が地域のクラブ、学校の部活動に参加していることが示されました。

問10 問9で「2. 参加していない」と答えた人にお聞きします。参加していない理由は何ですか当てはまる番号1つに○をつけてください。

#### 小学5年生

属性	問10回答数	割合(%) / 問10回答数	割合(%) / 回答者数(351名)
1. 入りたいクラブ・部活動がないから	76	46.1	21.7
2. 塾や習い事が忙しいから	19	11.5	5.4
3. 費用がかかるから	5	3.0	1.4
4. 家の事情(家族の世話、家事など)があるから	6	3.6	1.7
5. 一緒に入る友達がないから	15	9.1	4.3
6. その他	36	21.8	10.3
無回答	8	4.8	2.3
問9の「2. 参加していない」回答数	165	100	47.0

#### 中学2年生

属性	問10回答数	割合(%) / 問10回答数	割合(%) / 回答者数(340名)
1. 入りたいクラブ・部活動がないから	12	27.3	3.5
2. 塾や習い事が忙しいから	2	4.5	0.6
3. 費用がかかるから	1	2.3	0.3
4. 家の事情(家族の世話、家事など)があるから	3	6.8	0.9
5. 一緒に入る友達がないから	4	9.1	1.2
6. その他	17	38.6	5.0
無回答	5	11.4	1.5
問9の「2. 参加していない」回答数	44	100	12.9

地域のスポーツクラブや文化クラブ、学校の部活動に参加しない理由として、小学5年生では、「1. 入りたいクラブ・部活動がないから」の全回答者に対する割合が21.7%、中学2年生では3.5%を占めていました。また、小学5年生では、「2. 塾や習い事が忙しいから」を理由にクラブ、学校の部活動に参加していない割合が5.4%を占め、中学2年生では0.6%でした。小学5年生・中学2年生ともに参加しない生徒の中での割合として、「5. 一緒に入る友達がないから」という理由によりクラブ、学校の部活動に参加していない割合は共に9.1%を占めていました。

問 11 あなたは 週 にどのくらい食事をしていますか。A～C それぞれについて、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

		小学5年生					
		毎日(週 7日)	週 5～6日	週 3～4日	週 1～2日	無回答	合計
回 答 者 数	A朝食	311	21	6	10	3	351
	B夕食	338	7	0	0	6	351
	C 昼食(夏・冬休期間)	326	15	4	1	5	351
		中学2年生					
		毎日(週 7日)	週 5～6日	週 3～4日	週 1～2日	無回答	合計
	A朝食	270	43	11	13	3	340
	B夕食	324	11	2	0	3	340
	C 昼食(夏・冬休期間)	292	31	11	3	3	340

		小学5年生					
		毎日(週 7日)	週 5～6日	週 3～4日	週 1～2日	無回答	合計
割 合 (%)	A朝食	88.6	6.0	1.7	2.8	0.9	100
	B夕食	96.3	2.0	0.0	0.0	1.7	100
	C 昼食(夏・冬休期間)	92.9	4.3	1.1	0.3	1.4	100
		中学2年生					
		毎日(週 7日)	週 5～6日	週 3～4日	週 1～2日	無回答	合計
	A朝食	79.4	12.6	3.2	3.8	0.9	100
	B夕食	95.3	3.2	0.6	0.0	0.9	100
	C 昼食(夏・冬休期間)	85.9	9.1	3.2	0.9	0.9	100

朝食、夕食、夏・冬休みなどの期間の昼食について、週あたりの摂取している食事回数から食事習慣を調べました。小学5年生は「朝食、夕食、休み期間の昼食など、ほぼ90%程度が「毎日食べる(週7日)」と答えていました。中学2年生の朝食を毎日摂る習慣が79.4%にとどまり、小学生よりやや低いものの、夕食の毎日摂る習慣は95.3%と高く、子どもたちの食習慣はほとんどの家庭で守られていることが示されました。

問 12 あなたは、ふだん(月曜日から金曜日)、ほぼ同じ時間に寝ていますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

### 小学5年生

属性	回答数	割合(%)
1.そうである	125	35.6
2.どちらかといえばそうである	147	41.9
3.どちらかといえばそうではない	48	13.7
4.そうではない	27	7.7
無回答	4	1.1
回答者数	351	100

### 中学2年生

属性	回答数	割合(%)
1.そうである	87	25.6
2.どちらかといえばそうである	153	45.0
3.どちらかといえばそうではない	70	20.6
4.そうではない	28	8.2
無回答	2	0.6
回答者数	340	100

ふだんの生活における睡眠習慣に関する質問として、就寝時間の習慣性について質問しました。毎日ほぼ同じ時間に寝ているかの質問に対して、小学5年生・中学2年生ともに就寝時間については、「1.そうである」「2.どちらかといえばそうである」の合計値が70%以上を占めていました。小学5年生から中学2年生になると、「1.そうである」の割合が、35.6%から25.6%に10%減るのに対して、「3.どちらかといえばそうではない」が13.7%から20.6%に約7%増加していました。



問 13 あなたに困っていることや悩みごとがあるとき、あなたが相談できると思う人はだれですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。10 を選ぶときは1つだけに○をつけてください。

#### 小学5年生

属性	回答数	割合(%) / 回答者数(351名)
1.親	282	80.3
2.きょうだい	70	19.9
3.祖父母など	57	16.2
4.学校の先生	124	35.3
5.学校の友達	192	54.7
6.学校外の友達	41	11.7
7.スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーなど	41	11.7
8.その他の大人(児童クラブの人、塾・習い事の先生、地域の人など)	13	3.7
9.ネットで知り合った人	5	1.4
10.だれにも相談できない、相談したくない	19	5.4
無回答	4	1.1
複数回答数	848	241.6

#### 中学2年生

属性	回答数	割合(%) / 回答者数(340名)
1.親	228	67.1
2.きょうだい	73	21.5
3.祖父母など	34	10.0
4.学校の先生	92	27.1
5.学校の友達	227	66.8
6.学校外の友達	40	11.8
7.スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーなど	40	11.8
8.その他の大人(児童クラブの人、塾・習い事の先生、地域の人など)	13	3.8
9.ネットで知り合った人	16	4.7
10.だれにも相談できない、相談したくない	30	8.8
無回答	2	0.6
複数回答数	795	226.5

困った際や悩みごとの相談できる相手として、小学5年生・中学2年生ともに「1.親」が最も高い割合を占めていました。小学5年生から中学2年生になると、「1.親」「3.祖父母など」「4.学校の先生」など周囲の大人を相談相手とする傾向が減少し、「5.学校の友達」に相談する割合が増加していました。「2.きょうだい」を相談相手とする割合が、小学5年生・中学2年生とも約20%を占める一方で、専門家である「7.スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーなど」への相談が、小学5年生・中学2年生ともに12%程度の割合であることが示されました。

問 14 全体として、あなたは最近の生活に、どのくらい満足していますか。「0」（まったく満足していない）から「10」（十分に満足している）の数字で教えてください。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

### 小学5年生

属性	回答数	割合(%)
0.まったく満足していない	1	0.3
1	0	0.0
2	6	1.7
3	6	1.7
4	13	3.7
5	34	9.7
6	27	7.7
7	40	11.4
8	81	23.1
9	40	11.4
10.十分に満足している	96	27.4
無回答	7	2.0
回答者数	351	100

### 中学2年生

属性	回答数	割合(%)
0.まったく満足していない	3	0.9
1	2	0.6
2	5	1.5
3	18	5.3
4	26	7.6
5	53	15.6
6	32	9.4
7	42	12.4
8	66	19.4
9	45	13.2
10.十分に満足している	43	12.6
無回答	5	1.5
回答者数	340	100

生活への満足度に関して、0 を「まったく満足していない」、10 を「十分に満足している」として、0 から 10 の数字で満足度を示す調査を行いました。小学 5 年生・中学 2 年生ともに 0 から 2 と回答した生活への低い満足度を示す割合は 2～3% と少なく、8 以上の高い満足感を示す割合が高い値を示していました。しかし、8 以上の高い満足感を示す割合は小学 5 年生 61.9% に対し、中学 2 年生 45.2% に約 16% 減少し、「10.十分に満足している」を占める割合だけをみると、27.4% から 12.6% と半減する一方で、5 点以下の割合は 17.1% から 31.5% と増加していました。

問 15 以下のそれぞれの質問について、「1 あてはまらない」「2 まああてはまる」「3 あてはまる」のどれかから答えてください。あなたのここ半年くらいのことを考えて答えてください。(A~O それぞれについて、あてはまるもの1つに○)

小学5年生

属性	回答数					割合(%)				
	あてはまらない	まああてはまる	あてはまる	無回答	合計	あてはまらない	まああてはまる	あてはまる	無回答	合計
A 私は、他人に対して親切にしている。私は他人の気持ちをよく考える。	15	195	135	6	351	4.3	55.6	38.5	1.7	100
B 私は、よく頭やお腹がいたくなったり、気持ちが悪くなったりする	208	91	46	6	351	59.3	25.9	13.1	1.7	100
C 私は、他の子どもたちと、よく分け合う(食べ物・ゲーム・ペンなど)	116	144	84	7	351	33.0	41.0	23.9	2.0	100
D 私は、たいいて一人である。だいたいいつも一人で遊ぶか、人と付き合うことを避ける	282	50	14	5	351	80.3	14.2	4.0	1.4	100
E 私は、心配ごとが多く、いつも不安だ	202	100	43	6	351	57.5	28.5	12.3	1.7	100
F 私は、誰かが心を痛めていたり落ち込んでいたり嫌な思いをしているときなど、すすんで助ける	33	198	114	6	351	9.4	56.4	32.5	1.7	100
G 私は、仲の良い友達が少なくとも一人はいる	24	25	295	7	351	6.8	7.1	84.0	2.0	100
H 私は、落ち込んでしずんでいたり、涙ぐんだりすることがよくある	204	99	41	7	351	58.1	28.2	11.7	2.0	100
I 私は、同じくらいの年齢の子どもからは、だいたいは好かれている	58	210	74	9	351	16.5	59.8	21.1	2.6	100
J 私は、新しい場面に直面すると不安になり、自信をなくしやすい	105	155	83	8	351	29.9	44.2	23.6	2.3	100
K 私は、年下の子どもたちに対してやさしくしている	19	115	210	7	351	5.4	32.8	59.8	2.0	100
L 私は、他の子どもから、いじめられたり、からかわれたりする	263	63	17	8	351	74.9	17.9	4.8	2.3	100
M 私は、自分からすすんでよくお手伝いをする(親・先生・他の子どもたちなど)	52	207	85	7	351	14.8	59.0	24.2	2.0	100
N 私は、他の子どもたちより、大人という方がうまくいく	194	110	37	10	351	55.3	31.3	10.5	2.8	100
O 私は、こわがりで、すぐにおびえたりする	163	112	68	8	351	46.4	31.9	19.4	2.3	100

中学2年生

属性	回答数					割合(%)				
	あてはまらない	まああてはまる	あてはまる	無回答	合計	あてはまらない	まああてはまる	あてはまる	無回答	合計
A 私は、他人に対して親切にしている。私は他人の気持ちをよく考える。	12	163	160	5	340	3.5	47.9	47.1	1.5	100
B 私は、よく頭やお腹がいたくなったり、気持ちが悪くなったりする	183	96	57	4	340	53.8	28.2	16.8	1.2	100
C 私は、他の子どもたちと、よく分け合う(食べ物・ゲーム・ペンなど)	93	137	106	4	340	27.4	40.3	31.2	1.2	100
D 私は、たいいて一人である。だいたいいつも一人で遊ぶか、人と付き合うことを避ける	251	62	23	4	340	73.8	18.2	6.8	1.2	100
E 私は、心配ごとが多く、いつも不安だ	133	138	66	3	340	39.1	40.6	19.4	0.9	100
F 私は、誰かが心を痛めていたり落ち込んでいたり嫌な思いをしているときなど、すすんで助ける	56	200	78	6	340	16.5	58.8	22.9	1.8	100
G 私は、仲の良い友達が少なくとも一人はいる	18	29	286	7	340	5.3	8.5	84.1	2.1	100
H 私は、落ち込んでしずんでいたり、涙ぐんだりすることがよくある	171	110	55	4	340	50.3	32.4	16.2	1.2	100
I 私は、同じくらいの年齢の子どもからは、だいたいは好かれている	54	204	73	9	340	15.9	60.0	21.5	2.6	100
J 私は、新しい場面に直面すると不安になり、自信をなくしやすい	78	126	132	4	340	22.9	37.1	38.8	1.2	100
K 私は、年下の子どもたちに対してやさしくしている	18	135	183	4	340	5.3	39.7	53.8	1.2	100
L 私は、他の子どもから、いじめられたり、からかわれたりする	286	38	10	6	340	84.1	11.2	2.9	1.8	100
M 私は、自分からすすんでよくお手伝いをする(親・先生・他の子どもたちなど)	104	171	61	4	340	30.6	50.3	17.9	1.2	100
N 私は、他の子どもたちより、大人という方がうまくいく	212	92	31	5	340	62.4	27.1	9.1	1.5	100
O 私は、こわがりで、すぐにおびえたりする	179	98	58	5	340	52.6	28.8	17.1	1.5	100

日常生活の中の対人関係を中心とした精神面に関する調査を15項目(A-0)行いました。各質問に対する「あてはまらない」「まああてはまる」「あてはまる」の回答率の評価は、個人の性格や生育環境、経験値などにより大きく異なるため、単純に比較することは困難です。

しかし、着目すべき点として、小学5年生と中学2年生ともに「I 私は、同じくらいの年齢の子どもからは、だいたい好かれている。」に、「まああてはまる」「あてはまる」と回答した割合を合わせて80%程度存在している一方で、「L 私は、他の子どもから、いじめられたり、からかわれたりする。」と回答した割合が、小学5年生では4.8%、中学2年生では2.9%存在していました。さらに、「M 私は、自分からすすんでよくお手伝いをする(親・先生・他の子どもたちなど)」の割合が、小学5年生から中学2年生に成長する段階で、24.2%から17.9%に減少していました。このような潜在的いじめの存在や、成長にともなう他者との関係の疎遠化に対しては、周囲の見守りや子どもとの関わりを重視する必要性があると考えられました。

問 16 あなたは、次の A から D のような場所を利用したことがありますか。また、利用したことはない場合、今後利用したいと思いますか。A～D それぞれについて、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

小学5年生						
属性	回答数					合計
	利用したことがある	あれば利用したいと思う	今後も利用したいと思わない	今後利用したいかどうか分からない	無回答	
A 自分や友達の家以外で、平日や休日 を過ごすことができる場所(児童クラブ など)	152	31	87	75	6	351
B 自分や友達の家以外で、ごはんを無料 か安く食べることができる場所(こども 食堂など)	29	120	82	114	6	351
C 勉強を無料でみてくれる場所	9	124	99	113	6	351
D 家や学校以外で、なんでも相談できる 場所(電話やネットの相談を含む。)	7	83	115	140	6	351
<b>複数回答数</b>	<b>197</b>	<b>358</b>	<b>383</b>	<b>442</b>	<b>24</b>	

中学2年生						
属性	回答数					合計
	利用したことがある	あれば利用したいと思う	今後も利用したいと思わない	今後利用したいかどうか分からない	無回答	
A 自分や友達の家以外で、平日や休日 を過ごすことができる場所(児童クラブ など)	176	31	77	50	6	340
B 自分や友達の家以外で、ごはんを無料 か安く食べることができる場所(こども 食堂など)	28	122	73	111	6	340
C 勉強を無料でみてくれる場所	23	156	66	89	6	340
D 家や学校以外で、なんでも相談できる 場所(電話やネットの相談を含む。)	15	72	110	137	6	340
<b>複数回答数</b>	<b>242</b>	<b>381</b>	<b>326</b>	<b>387</b>	<b>24</b>	

小学生 5 年生		
	積極的割合 (%)	消極的割合 (%)
A 家以外の過ごせる場所	53.0	47.0
B 無料か安い飲食の場所	43.2	56.8
C 勉強を無料でみてくれる場所	38.6	61.4
D なんでも相談できる場所	26.1	73.9

中学校 2 年生		
	積極的割合 (%)	消極的割合 (%)
A 家以外の過ごせる場所	68.6	31.4
B 無料か安い飲食の場所	44.9	55.1
C 勉強を無料でみてくれる場所	53.6	46.4
D なんでも相談できる場所	26.0	74.0

施設の利用に対して「利用したことがある」と「あれば利用したいと思う」の回答については、施設の利用を積極的に考える回答と捉え、二つの回答率を合算し、また、「今後も利用したいと思わない」と「今後利用したいかどうか分からない」を

施設利用については消極的に考える回答と捉え回答率を合算し前者と比較しました。小学5年生では、「A. 家以外の過ごせる場所(自分や友達の家以外で、平日や休日を過ごすことができる場所(児童クラブなど))」と「B. 無料か安い飲食の場所(自分や友達の家以外で、ごはんを無料か安く食べることができる場所(こども食堂など))」に対しては、施設利用への積極的と消極的の回答がほぼ半数で二分されていました。中学2年生では、「B. 無料か安い飲食の場所」と「C. 勉強を無料でみられる場所」に対する回答が、積極的と消極的の回答がほぼ半数に二分されていました。「D. 家や学校以外で、なんでも相談できる場所(電話やネットの相談を含む。)」に関しては、小学5年生・中学2年生とも積極的利用は約26%にとどまっていた。

問 17 問 16 で、1 つでも「利用したことがある」と答えた方にお聞きします。そこを利用したことで、以下のような変化がありましたか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。9 を選ぶときは1 つだけに○をつけてください。

属性	回答数	割合(%)	割合(%) / 全回答者数(351名)
1.友達が増えた	75	23.0	16.5
2.気軽に話せる大人が増えた	54	16.6	15.4
3.生活の中で楽しみなことが増えた	58	17.8	16.5
4.ほっとできる時間が増えた	37	11.3	10.5
5.栄養のある食事をとれることが増えた	14	4.3	4.0
6.勉強がわかるようになった	11	3.4	3.1
7.勉強する時間が増えた	25	7.7	7.1
8.その他	8	2.5	2.3
9.特に変化はない	41	12.6	11.7
無回答	3	0.9	0.9
複数回答数	326	100	92.9

#### 中学2年生

属性	回答数	割合(%)	割合(%) / 全回答者数(351名)
1.友達が増えた	62	21.5	13.7
2.気軽に話せる大人が増えた	36	12.5	10.3
3.生活の中で楽しみなことが増えた	47	16.3	13.4
4.ほっとできる時間が増えた	29	10.0	8.3
5.栄養のある食事をとれることが増えた	6	2.1	1.7
6.勉強がわかるようになった	8	2.8	2.3
7.勉強する時間が増えた	22	7.6	6.3
8.その他	8	2.8	2.3
9.特に変化はない	68	23.5	19.4
無回答	3	1.0	0.9
複数回答数	289	100	82.3

施設を利用したことによる生活環境などへの効果を調べました。施設利用により対人関係が良好となったと考えられる項目(「1.友達が増えた」「2.気軽に話せる大人が増えた」と、精神面でプラスの効果が考えられる項目(「3.生活の中で楽しみなことが増えた」「4.ほっとできる時間が増えた」)において、小学5年生・中学2年生に10.0%から23.0%の回答率が見られました(濃いグレー部分)。これらの項目に、食事の提供で有効性を示す「5.栄養のある食事をとれることが増えた」と学習環境への良い効果が考えられる項目「6.勉強がわかるようになった」「7.勉強する時間が増えた」を加え、質問事項1から7の回答数の合算値を施設利用に効果がみられた値とした場合、その回答の合算数は小学5年生・中学2年生それぞれで274件と210件であり、利用した者の中で84.0%と72.7%に施設利用が有効に働いていたことが示されました(割合(%)の1-7の合算数)。また、この合算数は施設利用を消極的に捉えている者も含めた割合からみても、小学5年生と中学2年生それぞれで73.2%と55.8%という値であり(割合(%) / 全回答者数の1-7の合算数)、子ども達の生活環境の改善に施設の存在が有効に働いていることが示されました。

問 18 こどものための取組について、自由に書いてください。今回の調査では、「こども基本法」により、こどもの意見を聴くことが求められています。下の例を参考にして自由に意見を書いてください。

例 1 : 「児童館を使ってみた感想」、「児童館を使ったことがない理由」、「児童館の建物や遊具のよいところ、こうしてほしいところ」など

例 2 : 「児童クラブを利用した感想、こうしてほしいところ」など

例 3 : 「自分の居場所はどんな場所か」、「こういった場所があったらいいな」など

例 4 : 「悩みを相談できる場所があったらいいな」など

小学 5 年生では、351 件の有効回答数中に 154 件(43.9%)の自由記述がみられました。中学 2 年生では、340 件の有効回答数中に 194 件(57.1%)の自由記述がみられました。



### Ⅲ 保護者(小学1年生・小学5年生・中学2年生)調査

問1 お子さんとあなたとの関係は、次のどれにあたりますか。お子さんからみた続柄でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

属性	小学1年生 保護者		小学5年生 保護者		中学2年生 保護者		全体	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
1.母親	408	79.5	245	86.9	222	82.5	875	82.2
2.父親	103	20.1	36	12.8	44	16.4	183	17.2
3.祖父母	1	0.2	1	0.4	2	0.7	4	0.4
4.その他	1	0.2	0	0.0	1	0.4	2	0.2
合計	513	100	282	100	269	100	1064	100
無回答							8	

調査票の記入者は、小学1年生保護者・小学5年生保護者・中学2年生保護者ともに「母親」(全体:82.2%)が最も多く、次いで「父親」(全体:17.2%)でした。

問2 お住いの小学校区はどちらですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

属性	小学1年生 保護者		小学5年生 保護者		中学2年生 保護者		全体	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
1.豊川小学校区	14	2.7	10	3.5	13	5.0	37	3.5
2.東部小学校区	14	2.7	13	4.6	9	3.4	36	3.4
3.桜木小学校区	20	3.9	10	3.5	5	1.9	35	3.3
4.三蔵子小学校区	29	5.7	11	3.9	13	5.0	53	5.0
5.千両小学校区	7	1.4	3	1.1	0	0.0	10	0.9
6.牛久保小学校区	27	5.3	7	2.5	11	4.2	45	4.3
7.中部小学校区	34	6.7	19	6.7	15	5.7	68	6.4
8.八南小学校区	37	7.2	18	6.4	21	8.0	76	7.2
9.平尾小学校区	19	3.7	12	4.2	7	2.7	38	3.6
10.国府小学校区	46	9.0	22	7.8	19	7.3	87	8.2
11.桜町小学校区	21	4.1	10	3.5	6	2.3	37	3.5
12.御油小学校区	29	5.7	15	5.3	14	5.3	58	5.5
13.天王小学校区	15	2.9	5	1.8	5	1.9	25	2.4
14.代田小学校区	20	3.9	16	5.7	11	4.2	47	4.5
15.金屋小学校区	17	3.3	13	4.6	6	2.3	36	3.4
16.豊小学校区	21	4.1	14	4.9	9	3.4	44	4.2
17.一宮東部小学校区	8	1.6	7	2.5	11	4.2	26	2.5
18.一宮西部小学校区	23	4.5	7	2.5	12	4.6	42	4.0
19.一宮南部小学校区	9	1.8	8	2.8	8	3.1	25	2.4
20.萩小学校区	3	0.6	0	0.0	2	0.8	5	0.5
21.長沢小学校区	5	1.0	6	2.1	4	1.5	15	1.4
22.赤坂小学校区	11	2.2	13	4.6	12	4.6	36	3.4
23.御津北部小学校区	8	1.6	6	2.1	3	1.1	17	1.6
24.御津南部小学校区	27	5.3	8	2.8	19	7.3	54	5.1
25.小坂井東小学校区	24	4.7	15	5.3	15	5.7	54	5.1
26.小坂井西小学校区	23	4.5	15	5.3	12	4.6	50	4.7
合計	511	100	283	100	262	100	1056	100
無回答							16	

居住地区については、国府小学校区（全体：8.2%）、八南小学校区（全体：7.2%）、中部小学校区（全体：6.4%）の順で高い回答を得ました。

各地区の回答率は、調査対象となる児童生徒が在住する人数が多い地区ほど高い傾向にありました（令和5年度学校別児童生徒学級数）。

問3 お子さんと同居し、生計を同一にしているご家族の構成と人数をお答えください。単身赴任中の方や学業のために世帯を離れているお子さんがいる場合には、ご家族の人数に含めてください。A~Hそれぞれについて、当てはまる記号1つに○をつけてください。

属性	小学1年生 保護者		小学5年生 保護者		中学2年生 保護者		全体		
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	
祖母	a.いない	389	85.7	228	87.0	201	84.8	818	85.8
	b.1人	62	13.7	29	11.1	34	14.3	125	13.1
	c.2人以上	3	0.7	5	1.9	2	0.8	10	1.0
合計	454	100	262	100	237	100	953	100	
無回答							119		

属性	小学1年生 保護者		小学5年生 保護者		中学2年生 保護者		全体		
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	
祖父	a.いない	410	90.9	241	92.0	213	89.9	864	90.9
	b.1人	39	8.6	17	6.5	23	9.7	79	8.3
	c.2人以上	2	0.4	4	1.5	1	0.4	7	0.7
合計	451	100	262	100	237	100	950	100	
無回答							122		

属性	小学1年生 保護者		小学5年生 保護者		中学2年生 保護者		全体		
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	
母親	a.いない	10	2.0	4	1.4	6	2.4	20	1.9
	b.1人	488	98.0	277	98.6	247	97.6	1012	98.1
	合計	498	100	281	100	253	100	1032	100
無回答							40		

属性	小学1年生 保護者		小学5年生 保護者		中学2年生 保護者		全体		
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	
父親	a.いない	24	4.8	17	6.0	25	9.8	66	6.4
	b.1人	476	95.2	264	94.0	229	90.2	969	93.6
	合計	500	100	281	100	254	100	1035	100
無回答							37		

属性	小学1年生 保護者		小学5年生 保護者		中学2年生 保護者		全体		
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	
姉・兄	a.いない	213	45.6	122	45.9	101	43.2	436	45.1
	b.1人	190	40.7	103	38.7	94	40.2	387	40.0
	c.2人	57	12.2	33	12.4	33	14.1	123	12.7
	d.3人	6	1.3	7	2.6	4	1.7	17	1.8
	e.4人以上	1	0.2	1	0.4	2	0.9	4	0.4
合計	467	100	266	100	234	100	967	100	
無回答							105		

		小学1年生 保護者		小学5年生 保護者		中学2年生 保護者		全体	
属性		回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
妹・弟	a.いない	232	50.5	137	51.9	109	47.2	478	50.1
	b.1人	192	41.8	88	33.3	99	42.9	379	39.7
	c.2人	28	6.1	34	12.9	20	8.7	82	8.6
	d.3人	5	1.1	3	1.1	3	1.3	11	1.2
	e.4人以上	2	0.4	2	0.8	0	0.0	4	0.4
合計		459	100	264	100	231	100	954	100
無回答								118	

		小学1年生 保護者		小学5年生 保護者		中学2年生 保護者		全体	
属性		回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
その他	a.いない	369	96.3	225	99.1	201	97.1	795	97.3
	b.1人	7	1.8	2	0.9	5	2.4	14	1.7
	c.2人	4	1.0	0	0.0	1	0.5	5	0.6
	d.3人	2	0.5	0	0.0	0	0.0	2	0.2
	e.4人以上	1	0.3	0	0.0	0	0.0	1	0.1
合計		383	100	227	100	207	100	817	100
無回答								255	

		小学1年生 保護者		小学5年生 保護者		中学2年生 保護者		全体	
属性		回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
合計	a.2人	8	1.6	6	2.2	4	1.5	18	1.7
	b.3人	67	13.4	37	13.3	36	13.9	140	13.5
	c.4人	241	48.2	115	41.2	111	42.9	467	45.0
	d.5人	131	26.2	82	29.4	75	29.0	288	27.7
	e.6人	33	6.6	27	9.7	23	8.9	83	8.0
	f.7人	14	2.8	10	3.6	7	2.7	31	3.0
	g.8人	4	0.8	1	0.4	2	0.8	7	0.7
	h.9人	0	0.0	1	0.4	0	0.0	1	0.1
	i.10人以上	2	0.4	0	0.0	1	0.4	3	0.3
	合計		500	100	279	100	259	100	1038
無回答								34	

家族構成では、祖母（14.1%）、祖父（9.0%）、母親（98.1%）、父親（93.6%）、姉・兄（54.9%）、妹・弟（49.9%）、その他（2.6%）と同居していました。

家族の人数では、4人が最も多く（全体：45.0%）、次いで5人（全体：27.7%）、3人（全体：13.5%）という結果でした。

問4 お子さんの親の現在の年齢についてお答えください。母親・父親それぞれについて数字でご記入ください。いない場合やわからない場合は「—」と記入してください。

母親

	小学1年生 保護者	小学5年生 保護者	中学2年生 保護者	全体
回答数	506	273	256	1035
平均（歳）	40.3	43.0	45.1	42.2
無回答				37

父親

	小学1年生 保護者	小学5年生 保護者	中学2年生 保護者	全体
回答数	487	259	240	986
平均（歳）	42.0	45.2	47.2	44.1
無回答				86

母親の平均年齢は、小学1年生保護者が40.3歳、小学5年生保護者が43.0歳、中学2年生保護者が45.1歳でした。父親の平均年齢は、小学1年生保護者が42.0歳、小学5年生保護者が45.2歳、中学2年生保護者が47.2歳でした。父親の方が母親よりも平均して2歳ほど年配でした。

問5 お子さんのご家族のうち、現在単身赴任中の方はいらっしゃいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

属性	小学1年生 保護者		小学5年生 保護者		中学2年生 保護者		全体	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
1.母親が単身赴任中	2	0.4	0	0.0	2	0.7	4	0.4
2.父親が単身赴任中	18	3.5	6	2.1	7	2.6	31	2.9
3.その他	2	0.4	0	0.0	7	2.6	9	0.8
4.単身赴任中の者はいない	491	95.7	277	97.9	252	94.0	1020	95.9
合計	513	100	283	100	268	100	1064	100
無回答							8	

家族のうち、現在単身赴任中の方がいる家庭は全体で4.1%でした。単身赴任をしている方は、「父親」が最も多く（全体2.9%）、次いで「その他」（0.8%）でした。

問6 お子さんと同居し、生計を同一にしている親の婚姻状況を教えてください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

属性	小学1年生 保護者		小学5年生 保護者		中学2年生 保護者		全体	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
1.結婚している(再婚や事実婚を含む。)	474	93.5	262	92.9	233	87.3	969	91.8
2.離婚	20	3.9	12	4.3	25	9.4	57	5.4
3.死別	4	0.8	5	1.8	5	1.9	14	1.3
4.未婚	4	0.8	1	0.4	0	0.0	5	0.5
5.わからない	1	0.2	0	0.0	1	0.4	2	0.2
6.いない	4	0.8	2	0.7	3	1.1	9	0.9
合計	507	100	282	100	267	100	1056	100
無回答							16	

子どもと同居し、生計を同一にしている親がひとり親である家庭は7.2%でした。その理由としては、離婚が最も多い結果でした(全体:5.4%)。離婚の割合は、小学1年生保護者が3.9%、小学5年生保護者が4.3%、中学2年生保護者が9.4%と、子どもの年齢が高くなるにしたがって増加していました。

問7 問6で「2 離婚」を選んだ場合、離婚相手と子供の養育費の取り決めをしていますか。また養育費を現在受け取っていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

属性	回答数	割合 (%)
1.取り決めをしており、受け取っている	20	31.3
2.特に取り決めはしていないが、受け取っている	1	1.6
3.取り決めをしているが、受け取っていない	14	21.9
4.取り決めをしておらず、受け取っていない	19	29.7
回答しない	10	15.6
合計	64	100

離婚相手と子どもの養育費の取り決めをしている割合は53.2%（回答1+回答3）でした。そのうち、養育費を現在受け取っている割合は31.3%、受け取っていない割合は21.9%でした。取り決めもしておらず、受け取ってもいない割合は29.7%でした。



問8 ご家庭ではどれくらい、日本語以外の言語を使用していますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

属性	小学1年生 保護者		小学5年生 保護者		中学2年生 保護者		全体	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
1.日本語のみを使用している	488	95.7	273	96.1	260	97.4	1021	96.2
2.日本語以外の言語も使用しているが、日本語の方が多い	15	2.9	8	2.8	6	2.2	29	2.7
3.日本語以外の言語を使うことが多い	7	1.4	3	1.1	1	0.4	11	1.0
合計	510	100	284	100	267	100	1061	100
無回答							11	

家庭において使用する言語については、日本語を中心としている家庭が約99%を占めました。日本語以外の言語を使うことが多い家庭は全体で1%でしたが、中学2年生保護者が0.4%、小学5年生保護者が1.1%、小学1年生保護者が1.4%と増加していました。

問9 お子さんの親が卒業、修了した学校をお答えください。A（母親）、B（父親）それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。

A（母親）

属性	小学1年生 保護者		小学5年生 保護者		中学2年生 保護者		全体	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
1.中学	20	4.0	6	2.1	8	3.0	34	3.2
2.中学、高校	132	26.2	64	22.8	59	22.3	255	24.3
3.中学、高校、専門学校	95	18.9	60	21.4	40	15.1	195	18.6
4.中学、5年制の高等専門学校	1	0.2	0	0.0	0	0.0	1	0.1
5.中学、高校、短大	97	19.3	75	26.7	86	32.5	258	24.6
6.中学、高校（または5年制の高等専門学校）、大学	119	23.7	61	21.7	57	21.5	237	22.6
7.中学、高校（または5年制の高等専門学校）、大学、大学院	32	6.4	12	4.3	7	2.6	51	4.9
8.その他	3	0.6	2	0.7	4	1.5	9	0.9
9.わからない	2	0.4	0	0.0	1	0.4	3	0.3
10.いない	2	0.4	1	0.4	3	1.1	6	0.6
合計	503	100	281	100	265	100	1049	100
無回答							23	

## B（父親）

属性	小学1年生 保護者		小学5年生 保護者		中学2年生 保護者		全体	
	回答数	割合（％）	回答数	割合（％）	回答数	割合（％）	回答数	割合（％）
1.中学	14	2.9	11	4.0	14	5.4	39	3.8
2.中学、高校	134	27.5	82	29.7	73	28.4	289	28.3
3.中学、高校、専門学校	54	11.1	53	19.2	36	14.0	143	14.0
4.中学、5年制の高等専門学校	2	0.4	2	0.7	3	1.2	7	0.7
5.中学、高校、短大	26	5.3	10	3.6	15	5.8	51	5.0
6.中学、高校（または5年制の高等専門学校）、大学	196	40.2	90	32.6	88	34.2	374	36.7
7.中学、高校（または5年制の高等専門学校）、大学、大学院	55	11.3	23	8.3	23	8.9	101	9.9
8.その他	2	0.4	1	0.4	1	0.4	4	0.4
9.わからない	1	0.2	1	0.4	1	0.4	3	0.3
10.いない	3	0.6	3	1.1	3	1.2	9	0.9
合計	487	100	276	100	257	100	1020	100
無回答							52	

母親が最終で卒業・修了した学校については、「短大」が24.6%（全体）と最も多く、次いで「高校」が24.3%（全体）、「大学」22.6%でした。子どもの学年別の最終・修了の卒業校のうち、「短大」は中学2年生保護者が32.5%、小学5年生保護者が26.7%、小学1年生保護者が19.3%と減少していました。一方で、「高校」（中学2年生保護者：22.3%、小学5年生保護者：22.8%、小学1年生保護者：26.2%）と「大学」（中学2年生保護者：21.5%、小学5年生保護者：21.7%、小学1年生保護者：23.7%）が増加していました。

父親が最終で卒業・修了した学校については、「大学」が36.7%（全体）と最も多く、次いで「高校」が28.3%（全体）、「専門学校」が14.0%、「大学院」が9.9%でした。子どもの学年別の最終・修了の卒業校は「大学」（中学2年生保護者：34.2%、小学5年生保護者：32.6%、小学1年生保護者：40.2%）と「大学院」（中学2年生保護者：8.9%、小学5年生保護者：8.3%、小学1年生保護者：11.3%）が増加しており、親の平均年齢（問4）を踏まえると、母親同様に父親においても親が若くなるに従い、高学歴化が進む傾向がみられました。

問 10 お子さんの親の就労状況について、お答えください。A（母親）、B（父親）それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。）

### A（母親）

属性	小学1年生 保護者		小学5年生 保護者		中学2年生 保護者		全体	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
1.正社員・正規職員・会社役員	142	28.0	75	26.8	75	28.4	292	27.8
2.嘱託・契約社員・派遣社員	11	2.2	8	2.9	12	4.5	31	2.9
3.パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員	235	46.4	138	49.3	126	47.7	499	47.5
4.自営業（家族従業者・内職・自由業・フリーランスを含む。）	32	6.3	24	8.6	16	6.1	72	6.9
5.働いていない（専業主婦／主夫を含む。）	84	16.6	34	12.1	31	11.7	149	14.2
7.いない	3	0.6	1	0.4	4	1.5	8	0.8
合計	507	100	280	100	264	100	1051	100
無回答							21	

### B（父親）

属性	小学1年生 保護者		小学5年生 保護者		中学2年生 保護者		全体	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
1.正社員・正規職員・会社役員	452	91.5	235	85.8	220	86.3	907	88.7
2.嘱託・契約社員・派遣社員	5	1.0	3	1.1	2	0.8	10	1.0
3.パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員	1	0.2	2	0.7	1	0.4	4	0.4
4.自営業（家族従業者・内職・自由業・フリーランスを含む。）	27	5.5	25	9.1	18	7.1	70	6.8
5.働いていない（専業主婦／主夫を含む。）	3	0.6	2	0.7	5	2.0	10	1.0
6.わからない	1	0.2	0	0.0	2	0.8	3	0.3
7.いない	5	1.0	7	2.6	7	2.7	19	1.9
合計	494	100	274	100	255	100	1023	100
無回答							49	

母親の就労状況について、「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」が47.5%（全体）と最も多く、次いで「正社員・正規職員・会社役員」（全体：27.8%）でした。「働いていない（専業主婦／主夫を含む。）」は、中学2年生保護者が11.7%、小学5年生保護者が12.1%、小学1年生保護者が16.6%と、子どもの年齢が低いと高い傾向にありました。

父親の就労状況について、「正社員・正規職員・会社役員」（全体：88.7%）と最も多く、次いで「自営業（家族従業者・内職・自由業・フリーランスを含む。）」（全体：6.8%）でした。

問11 問10で「働いていない 5」と答えた場合、働いていない主な理由を教えてください。A（母親）、B（父親）それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。）

#### A（母親）

属性	小学1年生 保護者		小学5年生 保護者		中学2年生 保護者		全体	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
1.働きたいが、希望する条件の仕事がないため	18	21.7	3	8.3	3	9.7	24	16.0
2.子育てを優先したいため	45	54.2	29	80.6	12	38.7	86	57.3
3.家族の介護・介助のため	5	6.0	0	0.0	2	6.5	7	4.7
4.自分の病気や障害のため	5	6.0	0	0.0	5	16.1	10	6.7
5.通学しているため	0	0.0	1	2.8	0	0.0	1	0.7
6.その他の理由	10	12.0	3	8.3	9	29.0	22	14.7
合計	83	100	36	100	31	100	150	100

#### B（父親）

属性	小学1年生 保護者		小学5年生 保護者		中学2年生 保護者		全体	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
1.働きたいが、希望する条件の仕事がないため	0	0.0	1	100.0	0	0.0	1	12.5
4.自分の病気や障害のため	2	66.7	0	0.0	4	100.0	6	75.0
6.その他の理由	1	33.3	0	0.0	0	0.0	1	12.5
合計	3	100	1	100	4	100	8	100

現在の就労状況において「働いていない」と回答した理由について、母親では「子育てを優先したいため」（全体：57.3%）が最も多くみられました。小学1年生の母親では、「働きたいが、希望する条件の仕事がないため」（21.7%）という回答が小学5年生保護者（8.3%）や小学1年生保護者（9.7%）と比べると多い傾向にあり、就労先を検討している段階にあるのではないかと考えられました。

父親では、問10で「働いていない」と回答した10名のうち、8名の回答を得ました。そのうち、6名が「自分の病気や障害のため」と回答しました。

問 12 お子さんが0～2歳の間に通っていた教育・保育施設等で最も主なもの（期間が長いもの）をお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

属性	小学1年生 保護者		小学5年生 保護者		中学2年生 保護者		全体	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
1.保育所	167	33.1	77	27.6	89	34.8	333	32.0
2.認定こども園	10	2.0	2	0.7	1	0.4	13	1.3
3.その他の教育・保育等の施設	21	4.2	6	2.2	3	1.2	30	2.9
4.親・親族以外の個人	28	5.5	12	4.3	11	4.3	51	4.9
5.もっぱら親・親族が面倒を見ていた	267	52.9	176	63.1	148	57.8	591	56.8
6.その他	12	2.4	6	2.2	4	1.6	22	2.1
合計	505	100	279	100	256	100	1040	100
無回答							32	

子どもが0～2歳の間に通っていた教育・保育施設等について、「もっぱら親・親族が面倒を見ていた」（全体：56.8%）が最も多く、次いで「保育所」（全体：32.0%）でした。

問 13 お子さんが3～5歳の間に通っていた教育・保育施設等で最も主なもの（期間が長いもの）をお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

属性	小学1年生 保護者		小学5年生 保護者		中学2年生 保護者		全体	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
1.幼稚園	146	28.7	88	31.3	83	31.2	317	30.0
2.保育所	331	65.0	184	65.5	173	65.0	688	65.2
3.認定こども園	17	3.3	5	1.8	4	1.5	26	2.5
4.その他の教育・保育等の施設	10	2.0	2	0.7	2	0.8	14	1.3
5.親・親族以外の個人	0	0.0	0	0.0	1	0.4	1	0.1
6.もっぱら親・親族が面倒をみていた	3	0.6	0	0.0	3	1.1	6	0.6
7.その他	2	0.4	2	0.7	0	0.0	4	0.4
合計	509	100	281	100	266	100	1056	100
無回答							16	

子どもが3～5歳の間に通っていた教育・保育施設等について、「保育所」（全体：65.2%）が最も多く、次いで幼稚園（全体：30.0%）でした。

問 14 あなたとお子さんの関わり方について、次のようなことにどれくらい当てはまりますか。A~D それぞれについて、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。)

A テレビ・ゲーム・インターネット等の視聴時間等のルールを決めている

属性	小学1年生 保護者		小学5年生 保護者		中学2年生 保護者		全体	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
1.あてはまる	203	39.6	106	37.3	77	28.7	386	36.3
2.どちらかといえば、あてはまる	204	39.8	120	42.3	102	38.1	426	40.0
3.どちらかといえば、あてはまらない	78	15.2	37	13.0	56	20.9	171	16.1
4.あてはまらない	27	5.3	21	7.4	33	12.3	81	7.6
合計	512	100	284	100	268	100	1064	100
無回答							8	

B お子さんに本や新聞を読むように勧めている

属性	小学1年生 保護者		小学5年生 保護者		中学2年生 保護者		全体	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
1.あてはまる	103	20.2	68	24.0	40	15.0	211	19.9
2.どちらかといえば、あてはまる	199	38.9	113	39.9	103	38.6	415	39.1
3.どちらかといえば、あてはまらない	134	26.2	70	24.7	78	29.2	282	26.6
4.あてはまらない	75	14.7	32	11.3	46	17.2	153	14.4
合計	511	100	283	100	267	100	1061	100
無回答							11	

C お子さんが小さいころ、絵本の読み聞かせをしていた

属性	小学1年生 保護者		小学5年生 保護者		中学2年生 保護者		全体	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
1.あてはまる	234	45.8	117	41.2	97	36.3	448	42.2
2.どちらかといえば、あてはまる	175	34.2	111	39.1	101	37.8	387	36.4
3.どちらかといえば、あてはまらない	84	16.4	47	16.5	58	21.7	189	17.8
4.あてはまらない	18	3.5	9	3.2	11	4.1	38	3.6
合計	511	100	284	100	267	100	1062	100
無回答							10	



## D お子さんから、勉強や成績のことについて話をしてくれる

属性	小学1年生 保護者		小学5年生 保護者		中学2年生 保護者		全体	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
1.あてはまる	178	34.8	96	33.9	90	33.7	364	34.3
2.どちらかといえば、あてはまる	204	39.8	131	46.3	107	40.1	442	41.6
3.どちらかといえば、あてはまらない	91	17.8	38	13.4	49	18.4	178	16.8
4.あてはまらない	39	7.6	18	6.4	21	7.9	78	7.3
合計	512	100	283	100	267	100	1062	100
無回答							10	

テレビ・ゲーム・インターネット等の視聴時間等のルールを決めている家庭は、76.3%（全体）でした。子どもに本や新聞を読むように勧めている家庭は、59.0%（全体）でした。子どもが小さいころ、絵本の読み聞かせをしていた家庭は、78.6%（全体）でした。お子さんから、勉強や成績のことについて話をしてくれる家庭は、75.9%（全体）でした。

A から D までの質問項目において、「1. あてはまる」は小学1年生保護者の回答率が最も高く（B 以外）、「2. どちらかといえばあてはまる」は小学5年生保護者の回答率が高く、「3. どちらかといえば、あてはまらない」「4. あてはまらない」は中学2年生保護者の回答率が最も高い結果を示し、子どもの年齢が増すに従い、親子の約束事があいまいになる傾向がみられました。

問 15 お子さんは将来、現実的に見てどの学校まで進学すると思いますか。当てはまる番号  
1つに○をつけてください。

属性	小学1年生 保護者		小学5年生 保護者		中学2年生 保護者		全体	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
1.中学	7	1.4	0	0.0	1	0.4	8	0.8
2.中学、高校	70	13.7	37	13.1	51	19.2	158	14.9
3.中学、高校、専門学校	58	11.4	57	20.1	43	16.2	158	14.9
4.中学、5年制の高等専門学校	0	0.0	1	0.4	1	0.4	2	0.2
5.中学、高校、短大	22	4.3	22	7.8	11	4.1	55	5.2
6.中学、高校（または5年制の高等 専門学校）、大学	235	46.0	129	45.6	121	45.5	485	45.8
7.中学、高校（または5年制の高等 専門学校）、大学、大学院	25	4.9	9	3.2	13	4.9	47	4.4
8.その他	3	0.6	0	0.0	2	0.8	5	0.5
9.わからない	91	17.8	28	9.9	23	8.6	142	13.4
合計	511	100	283	100	266	100	1060	100
無回答							12	

子どもが将来、どの学校まで進学するかについて、「大学」が45.8%（全体）と最も多く、次いで「高校」「専門学校」が14.9%（全体）でした。小学1年生保護者では「わからない」が17.8%と多くみられましたが、小学5年生保護者になると9.9%と減少しています。子どもが小学校5年生になると、保護者も子どもの進学について考える家庭が増えると考えられました。

問 16 問 15 で「1～8」と答えた場合は、その理由は何ですか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

属性	小学1年生 保護者		小学5年生 保護者		中学2年生 保護者		全体	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
1.お子さんがそう希望しているから	71	17.0	72	28.3	104	42.6	247	27.0
2.一般的な進路だと思うから	159	38.1	61	24.0	39	16.0	259	28.3
3.お子さんの学力から考えて	86	20.6	68	26.8	69	28.3	223	24.4
4.家庭の経済的な状況から考えて	33	7.9	11	4.3	9	3.7	53	5.8
5.その他	14	3.4	15	5.9	8	3.3	37	4.0
6.特に理由はない	54	12.9	27	10.6	15	6.1	96	10.5
合計	417	100	254	100	244	100	915	100
無回答							157	

子どもが将来、どの学校まで進学するかの理由について、「一般的な進路だと思うから」（全体：28.3%）が最も多く、次いで「お子さんがそう希望しているから」（27.0%）、「お子さんの学力から考えて」（24.4%）でした。小学1年生保護者では「一般的な進路だと思うから」（38.1%）が最も多くみられました。一方で、小学5年生保護者と中学2年生保護者では「お子さんがそう希望しているから」（小学5年生保護者：28.3%、中学2年生保護者：42.6%）が最も多く、次いで「お子さんの学力から考えて」（小学5年生保護者：26.8%、中学2年生保護者：28.3%）となっています。

問 17 あなたは次に挙げる事柄で頼れる人はいますか。A～C それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、「頼れる人がいる 1」と答えた場合は、それはだれですか。①～⑦の当てはまる番号1つに○をつけてください。

## A 子育てに関する相談

属性	小学1年生 保護者		小学5年生 保護者		中学2年生 保護者		全体	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
1.頼れる人がいる	398	91.9	188	93.5	167	92.8	753	92.5
2.いない	21	4.8	6	3.0	10	5.6	37	4.5
3.そのことでは人に頼らない	14	3.2	7	3.5	3	1.7	24	2.9
合計	433	100	201	100	180	100	814	100
無回答							258	

属性	小学1年生 保護者		小学5年生 保護者		中学2年生 保護者		全体	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
①家族・親族	334	81.3	158	76.7	151	78.2	643	79.4
②友人・知人	55	13.4	37	18.0	29	15.0	121	14.9
③近所の人	1	0.2	1	0.5	1	0.5	3	0.4
④職場の人	6	1.5	8	3.9	7	3.6	21	2.6
⑤民生委員・児童委員	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
⑥相談・支援機関や福祉の人	15	3.6	2	1.0	4	2.1	21	2.6
⑦その他	0	0.0	0	0.0	1	0.5	1	0.1
合計	411	100	206	100	193	100	810	100
無回答							262	

## B 重要な事柄の相談

属性	小学1年生 保護者		小学5年生 保護者		中学2年生 保護者		全体	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
1.頼れる人がいる	406	91.4	191	92.3	172	91.0	769	91.5
2.いない	22	5.0	7	3.4	13	6.9	42	5.0
3.そのことでは人に頼らない	16	3.6	9	4.3	4	2.1	29	3.5
合計	444	100	207	100	189	100	840	100
無回答							232	

属性	小学1年生 保護者		小学5年生 保護者		中学2年生 保護者		全体	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
①家族・親族	408	92.9	209	95.9	194	94.2	811	94.0
②友人・知人	23	5.2	7	3.2	6	2.9	36	4.2
③近所の人	0	0.0	0	0.0	1	0.5	1	0.1
④職場の人	3	0.7	2	0.9	1	0.5	6	0.7
⑤民生委員・児童委員	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
⑥相談・支援機関や福祉の人	5	1.1	0	0.0	3	1.5	8	0.9
⑦その他	0	0.0	0	0.0	1	0.5	1	0.1
合計	439	100	218	100	206	100	863	100
無回答							209	

## C いざという時のお金の相談

属性	小学1年生 保護者		小学5年生 保護者		中学2年生 保護者		全体	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
1.頼れる人がいる	359	78.9	175	78.8	157	78.5	691	78.8
2.いない	35	7.7	19	8.6	26	13.0	80	9.1
3.そのことでは人に頼らない	61	13.4	28	12.6	17	8.5	106	12.1
合計	455	100	222	100	200	100	877	100
無回答							195	

属性	小学1年生 保護者		小学5年生 保護者		中学2年生 保護者		全体	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
①家族・親族	387	98.0	201	99.0	185	98.9	773	98.5
②友人・知人	2	0.5	2	1.0	0	0.0	4	0.5
③近所の人	1	0.3	0	0.0	0	0.0	1	0.1
④職場の人	1	0.3	0	0.0	1	0.5	2	0.3
⑤民生委員・児童委員	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
⑥相談・支援機関や福祉の人	3	0.8	0	0.0	1	0.5	4	0.5
⑦その他	1	0.3	0	0.0	0	0.0	1	0.1
合計	395	100	203	100	187	100	785	100
無回答							287	

子育てに関する相談、重要な事柄の相談ともに「頼れる人がいる」の回答が全体で90%を上回りました。どちらの相談においても頼れる相手として「家族・親族」が最も多くみられました（子育て：79.4%、重要な事柄：94.0%）。子育てに関する相談については、「友人・知人」（14.9%）、「職場の人」（2.6%）の回答もありました。

いざという時のお金の相談では「頼れる人がいない」と「そのことでは人に頼らない」と合わせて、21.2%に上りました。相談相手もほとんど「家族・親族」（98.5%）に限られていました。

相談先として、「相談・支援機関や福祉の人」も挙がりました（子育て：2.6%、重要な事柄：0.9%、いざという時のお金：0.5%）。しかし、いずれの相談においても「民生委員・児童委員」の回答はみられませんでした。

問 18 あなたは、現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。当てはまる番号 1 つに ○をつけてください。

属性	小学1年生 保護者		小学5年生 保護者		中学2年生 保護者		全体	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
1.大変ゆとりがある	7	1.4	7	2.5	4	1.5	18	1.7
2.ゆとりがある	79	15.4	41	14.5	36	13.5	156	14.7
3.ふつう	293	57.2	166	58.9	141	52.8	600	56.6
4.苦しい	101	19.7	60	21.3	75	28.1	236	22.2
5.大変苦しい	32	6.3	8	2.8	11	4.1	51	4.8
合計	512	100	282	100	267	100	1061	100
無回答							11	

現在の暮らしの状況について、「大変ゆとりがある」と「ゆとりがある」を合わせて 16.4%（全体）、「ふつう」が 56.6%（全体）、「苦しい」と「大変苦しい」を合わせて 27.0%（全体）でした。世帯年収や家族構成のデータと関連付けて検討することが必要であろうと考えられました。

問 19 世帯全体のおおよその年間収入（税込）はいくらですか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

属性	小学1年生 保護者		小学5年生 保護者		中学2年生 保護者		全体	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
1. 50万円未満	1	0.2	0	0.0	1	0.4	2	0.2
2. 50～100万円未満	3	0.7	1	0.4	1	0.4	5	0.5
3. 100～150万円未満	2	0.4	4	1.5	4	1.6	10	1.0
4. 150～200万円未満	7	1.5	2	0.8	6	2.4	15	1.5
5. 200～250万円未満	5	1.1	3	1.1	7	2.9	15	1.5
6. 250～300万円未満	6	1.3	2	0.8	3	1.2	11	1.1
7. 300～350万円未満	8	1.7	6	2.3	2	0.8	16	1.7
8. 350～400万円未満	19	4.1	7	2.7	8	3.3	34	3.5
9. 400～450万円未満	23	5.0	17	6.5	11	4.5	51	5.3
10. 450～500万円未満	27	5.9	18	6.8	17	6.9	62	6.4
11. 500～600万円未満	67	14.5	32	12.2	25	10.2	124	12.8
12. 600～700万円未満	77	16.7	43	16.3	32	13.1	152	15.7
13. 700～800万円未満	69	15.0	29	11.0	35	14.3	133	13.7
14. 800～900万円未満	53	11.5	27	10.3	30	12.2	110	11.4
15. 900～1000万円未満	33	7.2	25	9.5	28	11.4	86	8.9
16. 1000万円以上	61	13.2	47	17.9	35	14.3	143	14.8
合計	461	100	263	100	245	100	969	100
無回答							103	

世帯全体のおおよその年間収入について、600～700万円が15.7%（全体）と最も多く、次いで1000万円以上（全体：14.8%）、700～800万円（全体：13.7%）、500～600万円（全体：12.8%）でした。

問 18 にて、現在の暮らしの状況が、「大変苦しい」と回答した割合が4.8%、「苦しい」と「大変苦しい」を合わせた割合が27.0%を占めていました。問 19 の年間収入にその割合を当てはめた場合、年間収入250万円未満が「大変苦しい」、500～600万円未満が「苦しい」と感じていることが伺われました。

各年代で最も多かったのが、小学1年生保護者が600～700万円（16.7%）、小学5年生保護者が1000万円以上（17.9%）、中学2年生保護者が1000万円以上（14.3%）と700～800万円（14.3%）でした。各年代における保護者の平均年齢や夫婦の就労状況によって、これらの差が生まれていると考えられました。

問 20 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料が買えないことがありましたか。ただし、嗜好品は含みません。当てはまる番号1つに○をつけてください。

属性	小学1年生 保護者		小学5年生 保護者		中学2年生 保護者		全体	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
1.よくあった	6	1.2	1	0.4	0	0.0	7	0.7
2.ときどきあった	21	4.2	5	1.8	13	4.9	39	3.7
3.まれにあった	30	5.9	12	4.2	21	7.9	63	6.0
4.まったくなかった	449	88.7	265	93.6	233	87.3	947	89.7
合計	506	100	283	100	267	100	1056	100
無回答							16	

過去1年間の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料が買えないことについて、「よくあった」「ときどきあった」「まれにあった」を合わせて10.4%（全体）が経験をしていました。



問 21 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣服が買えないことがありましたか。ただし、高価な衣服や貴金属・宝飾品は含みません。当てはまる番号1つに○をつけてください。

属性	小学1年生 保護者		小学5年生 保護者		中学2年生 保護者		全体	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
1.よくあった	7	1.4	3	1.1	2	0.8	12	1.1
2.ときどきあった	30	5.9	7	2.5	14	5.3	51	4.8
3.まれにあった	37	7.3	25	8.9	26	9.8	88	8.3
4.まったくなかった	433	85.4	246	87.5	224	84.2	903	85.7
合計	507	100	281	100	266	100	1054	100
無回答							18	

過去1年間の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣服が買えないことについて、「よくあった」「ときどきあった」「まれにあった」を合わせて14.2% (全体) が経験をしていました。食料 (10.4%) に比べて、多い結果でした。

問 22 あなたの世帯では、過去1年の間に、以下の料金について、経済的な理由で未払いになったことがありましたか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

属性	人数	割合 (%)
1.電気料金	21	2.0
2.ガス料金	17	1.6
3.水道料金	24	2.2
4.あてはまるものはない	1025	95.6
合計	1087	

過去1年間の間に、経済的な理由で電気・ガス・水道が未払いになったことがある家庭がそれぞれ2%程度ありました。

問 23 次の A～F の質問について、この 1 か月間のあなたの気持ちはどのようでしたか。A～F それぞれについて、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

#### A 神経過敏に感じた

属性	小学1年生 保護者		小学5年生 保護者		中学2年生 保護者		全体	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
1.いつも	12	2.4	15	5.3	5	1.9	32	3.0
2.たいてい	43	8.5	17	6.0	17	6.5	77	7.3
3.ときどき	120	23.7	62	21.9	69	26.2	251	23.9
4.少しだけ	123	24.3	70	24.7	59	22.4	252	24.0
5.まったくない	208	41.1	119	42.0	113	43.0	440	41.8
合計	506	100	283	100	263	100	1052	100
無回答							20	

#### B 絶望的だと感じた

属性	小学1年生 保護者		小学5年生 保護者		中学2年生 保護者		合計	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
1.いつも	9	1.8	4	1.4	1	0.4	14	1.3
2.たいてい	12	2.4	6	2.1	6	2.3	24	2.3
3.ときどき	55	10.9	22	7.8	25	9.5	102	9.7
4.少しだけ	67	13.3	38	13.5	51	19.4	156	14.9
5.まったくない	361	71.6	211	75.1	180	68.4	752	71.8
合計	504	100	281	100	263	100	1048	100
無回答							24	

#### C そわそわ、落ち着かなく感じた

属性	小学1年生 保護者		小学5年生 保護者		中学2年生 保護者		全体	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
1.いつも	6	1.2	6	2.2	3	1.1	15	1.4
2.たいてい	18	3.6	9	3.2	5	1.9	32	3.1
3.ときどき	87	17.2	40	14.3	49	18.6	176	16.8
4.少しだけ	137	27.1	80	28.7	70	26.6	287	27.4
5.まったくない	257	50.9	144	51.6	136	51.7	537	51.3
合計	505	100	279	100	263	100	1047	100
無回答							25	

#### D 気分が沈み込んで、何が起ころしても気が晴れないように感じた

属性	小学1年生 保護者		小学5年生 保護者		中学2年生 保護者		全体	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
1.いつも	11	2.2	6	2.1	4	1.5	21	2.0
2.たいてい	19	3.8	9	3.2	7	2.7	35	3.3
3.ときどき	74	14.7	52	18.5	47	17.9	173	16.5
4.少しだけ	138	27.5	58	20.6	74	28.1	270	25.8
5.まったくない	260	51.8	156	55.5	131	49.8	547	52.3
合計	502	100	281	100	263	100	1046	100
無回答							26	

## E 何をするのも面倒だと感じた

属性	小学1年生 保護者		小学5年生 保護者		中学2年生 保護者		全体	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
1.いつも	19	3.8	7	2.5	11	4.2	37	3.5
2.たいてい	40	8.0	18	6.4	16	6.1	74	7.1
3.ときどき	100	19.9	67	23.9	63	24.0	230	22.0
4.少しだけ	171	34.1	86	30.7	80	30.4	337	32.2
5.まったくない	172	34.3	102	36.4	93	35.4	367	35.1
合計	502	100	280	100	263	100	1045	100
無回答							27	

## F 自分は価値のない人間だと感じた

属性	小学1年生 保護者		小学5年生 保護者		中学2年生 保護者		全体	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
1.いつも	7	1.4	6	2.1	9	3.4	22	2.1
2.たいてい	16	3.2	10	3.6	4	1.5	30	2.9
3.ときどき	58	11.6	21	7.5	29	11.0	108	10.3
4.少しだけ	72	14.3	43	15.3	49	18.6	164	15.7
5.まったくない	349	69.5	201	71.5	172	65.4	722	69.0
合計	502	100	281	100	263	100	1046	100
無回答							26	

1 か月間のあなたの気持ちについて、「いつも」と「たいてい」を合わせて、神経過敏に感じた（全体：10.3%）、絶望的だと感じた（全体：3.6%）、そわそわ、落ち着かなく感じた（全体：4.5%）、気分が沈み込んで、何が起こっても気が晴れないように感じた（全体：5.3%）、何をするのも面倒だと感じた（全体：10.6%）、自分は価値のない人間だと感じた（全体：5.0%）回答者がいました。神経過敏や無気力を感じた保護者が他の項目よりも多くみられました。

問 24 全体として、あなたは最近の生活に、どのくらい満足していますか。「0」（まったく満足していない）から「10」（十分に満足している）の数字で教えてください。当  
てはまる番号1つに○をつけてください。

属性	小学1年生 保護者		小学5年生 保護者		中学2年生 保護者		全体	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
0 まったく満足していない	14	2.8	1	0.4	2	0.8	17	1.6
1	4	0.8	1	0.4	1	0.4	6	0.6
2	12	2.4	8	2.8	6	2.3	26	2.5
3	34	6.7	12	4.2	26	9.8	72	6.8
4	34	6.7	21	7.4	28	10.6	83	7.9
5	64	12.7	39	13.8	42	15.8	145	13.8
6	49	9.7	33	11.7	24	9.1	106	10.1
7	91	18.0	57	20.1	42	15.8	190	18.0
8	109	21.6	54	19.1	53	20.0	216	20.5
9	41	8.1	29	10.2	20	7.5	90	8.5
10 十分に満足している	53	10.5	28	9.9	21	7.9	102	9.7
合計	505	100	283	100	265	100	1053	100
無回答							19	

全体として、最近の生活の満足度について、「0」～「3」を合わせて11.5%（全体）、「4」～「7」を合わせて49.8%（全体）、「8」～「10」を合わせて38.7%（全体）でした。

満足度の平均点を算出したところ、小学1年保護者が6.51、小学5年生保護者が6.72、中学2年生保護者が6.28、全体は6.51でした。

問 25 あなたのご家族では、以下の支援制度をこれまでに利用したことがありますか。A～E それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、「利用したことがない 3」と答えた場合、その理由は何ですか。（①～⑤の当てはまる番号1つに○をつけてください。）

## A 就学援助

属性	小学1年生 保護者		小学5年生 保護者		中学2年生 保護者		全体	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
1.現在利用している	25	5.3	16	7.0	23	10.0	64	6.9
2.現在利用していないが、以前利用したことがある	5	1.1	4	1.8	4	1.7	13	1.4
3.利用したことがない	439	93.6	207	91.2	203	88.3	849	91.7
合計	469	100	227	100	230	100	926	100
無回答							146	

属性	小学1年生 保護者		小学5年生 保護者		中学2年生 保護者		全体	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
1.制度の対象外（収入等の条件を満たさない）だと思うから	396	93.0	199	95.7	193	94.1	788	93.9
2.利用はできるが、特に利用したいと思わないから	4	0.9	2	1.0	1	0.5	7	0.8
3.利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから	3	0.7	2	1.0	3	1.5	8	1.0
4.利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから	6	1.4	2	1.0	1	0.5	9	1.1
5.これ以外の理由	17	4.0	3	1.4	7	3.4	27	3.2
合計	426	100	208	100	205	100	839	100
無回答							233	

## B 生活保護

属性	小学1年生 保護者		小学5年生 保護者		中学2年生 保護者		全体	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
1.現在利用している	1	0.2	2	0.9	1	0.4	4	0.4
2.現在利用していないが、以前利用したことがある	5	1.1	1	0.4	1	0.4	7	0.8
3.利用したことがない	457	98.7	226	98.7	221	99.1	904	98.8
合計	463	100	229	100	223	100	915	100
無回答							157	

属性	小学1年生 保護者		小学5年生 保護者		中学2年生 保護者		全体	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
1.制度の対象外（収入等の条件を満たさない）だと思うから	424	96.4	217	96.4	209	95.0	850	96.0
2.利用はできるが、特に利用したいと思わないから	0	0.0	1	0.4	1	0.5	2	0.2
3.利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから	0	0.0	1	0.4	0	0.0	1	0.1
4.利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから	1	0.2	2	0.9	1	0.5	4	0.5
5.これ以外の理由	15	3.4	4	1.8	9	4.1	28	3.2
合計	440	100	225	100	220	100	885	100
無回答							187	

## C 生活困窮者の自立支援相談窓口

属性	小学1年生 保護者		小学5年生 保護者		中学2年生 保護者		全体	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
1.現在利用している	2	0.4	1	0.4	0	0.0	3	0.3
2.現在利用していないが、以前利用したことがある	2	0.4	2	0.9	2	0.9	6	0.7
3.利用したことがない	459	99.1	223	98.7	221	99.1	903	99.0
合計	463	100	226	100	223	100	912	100
無回答							160	

属性	小学1年生 保護者		小学5年生 保護者		中学2年生 保護者		全体	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
1.制度の対象外（収入等の条件を満たさない）だと思うから	416	94.5	210	94.6	202	91.4	828	93.8
2.利用はできるが、特に利用したいと思わないから	4	0.9	2	0.9	4	1.8	10	1.1
3.利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから	1	0.2	1	0.5	2	0.9	4	0.5
4.利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから	4	0.9	3	1.4	4	1.8	11	1.2
5.これ以外の理由	15	3.4	6	2.7	9	4.1	30	3.4
合計	440	100	222	100	221	100	883	100
無回答							189	

## D 児童扶養手当

属性	小学1年生 保護者		小学5年生 保護者		中学2年生 保護者		全体	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
1.現在利用している	38	8.2	14	6.1	19	8.4	71	7.7
2.現在利用していないが、以前利用したことがある	13	2.8	5	2.2	5	2.2	23	2.5
3.利用したことがない	413	89.0	211	91.7	201	89.3	825	89.8
合計	464	100	230	100	225	100	919	100
無回答							153	

属性	小学1年生 保護者		小学5年生 保護者		中学2年生 保護者		全体	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
1.制度の対象外（収入等の条件を満たさない）だと思うから	386	95.8	198	94.7	194	94.2	778	95.1
2.利用はできるが、特に利用したいと思わないから	1	0.2	1	0.5	0	0.0	2	0.2
3.利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから	0	0.0	1	0.5	0	0.0	1	0.1
4.利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから	2	0.5	3	1.4	2	1.0	7	0.9
5.これ以外の理由	14	3.5	6	2.9	10	4.9	30	3.7
合計	403	100	209	100	206	100	818	100
無回答							254	

## E 母子家庭等就業・自立支援センター

属性	小学1年生 保護者		小学5年生 保護者		中学2年生 保護者		全体	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
1.現在利用している	2	0.4	1	0.4	0	0.0	3	0.3
2.現在利用していないが、以前利用したことがある	2	0.4	2	0.9	3	1.4	7	0.8
3.利用したことがない	454	99.1	224	98.7	219	98.6	897	98.9
合計	458	100	227	100	222	100	907	100
無回答							165	

属性	小学1年生 保護者		小学5年生 保護者		中学2年生 保護者		全体	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
1.制度の対象外（収入等の条件を満たさない）だと思うから	408	92.9	200	91.7	189	90.0	797	91.9
2.利用はできるが、特に利用したいと思わないから	4	0.9	6	2.8	5	2.4	15	1.7
3.利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから	2	0.5	1	0.5	1	0.5	4	0.5
4.利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから	2	0.5	2	0.9	3	1.4	7	0.8
5.これ以外の理由	23	5.2	9	4.1	12	5.7	44	5.1
合計	439	100	218	100	210	100	867	100
無回答							205	



各制度を利用した経験率（「現在利用している」と「現在利用していないが、以前利用したことがある」の合計）は、「就学援助」（全体：8.3%）、「生活保護」（全体：1.2%）、「生活困窮者の自立支援相談窓口」（全体：1.0%）、「児童扶養手当」（10.2%）、「母子家庭等就業・自立支援センター」（1.1%）でした。

「利用したことがない」と答えた場合、その理由について、すべての制度において「制度の対象外（収入等の条件を満たさない）だと思うから」が90%以上と最も多くみられました。